



～植草学園大学での学びを生かし、
こども発達センターで頑張っています！～

私は、植草学園大学 発達教育学部で特別支援について学ぶうち、療育に興味をもち、淑徳大学大学院に進学しました。大学院では療育機関で実習をし、臨床発達心理士の資格を取得しました。現在は、東京都江東区こども発達センターの療育専門指導員として、忙しくも楽しい日々を送っています。



今、思うことは、植草学園大学の障害に関する授業は、すばらしいということです。障害種ごとに細分化され、それぞれが専門的なので大学院でも生かされましたし、臨床発達心理士の試験勉強でも、「あ、〇〇先生の授業でやった」と思うことばかりでした。また、就職先にはさまざまな障害の子どもがいるので、今も大学のレジュメを読み返しています。

まだまだ社会人 1 年目ですが、今後も植草学園大学の 1 期生として、誇りをもって頑張っていこうと思います。

植草学園大学 発達教育学部 発達支援教育学科 1 期生
池田 まどかさん 千葉県立幕張総合高等学校出身



～オープンキャンパスの体験コーナーに
卒業生がお手伝いに来てくれました～



5 月 18 日 (日) に開催したオープンキャンパスの「スパッタリング技法体験コーナー」に、植草学園大学 2 期生で、現在は千葉県立慎の実特別支援学校に勤務している末吉さんがお手伝いに来てくれました。



『肢体に不自由があっても、できる状況づくりがあれば、個性あふれる素晴らしい水彩画を描くことができます。特製のスパッタリング(水彩絵の具技法)補助具を活用して、作品を描いてみませんか!』ということで、参加した高校生は車いすですパッタリングにチャレンジ! 末吉さんは高校生一人ひとりに丁寧に教えていました。

「特別支援学校の生徒が、例えば水が飲みたいときに口元に手を当てるなどの、私にしか分からないサインをくれたときに嬉しいです」と仕事のやりがいを語っていました。

植草学園大学発達教育学部

発達支援教育学科 2 期生 末吉 友美さん
千葉県立大多喜高等学校出身



～新入生からのメッセージ～

すべての時間を無駄にせず、
一日一日を大切に過ごします!



私は、障害のある子どもたちの施設で働きたいと思い、植草学園短期大学に入学しました。一人暮らしや、友だちができるか不安もありましたが、同じ夢を追う友だちができて楽しく過ごしています。

授業は高校までとは違い、全てが自分の学びたかったものなので、とても楽しく、日々成長し夢に近づいていると実感できます。2 年間という短い期間なので、実習や授業、友だちと過ごす時間、すべてを無駄にすることがないように一日一日を大切にしていきたいです。また、ボランティア活動では、将来に繋がる知識をたくさん得て、障害者施設や養護施設などにも視野を広げたいと考えています。

たくさん学んで、たくさん楽しんで、やっぱり植草学園短期大学へ来て良かった! そう思えるよう一生懸命頑張ります。

短大 福祉学科 児童障害福祉専攻 1 年 緑川 穂乃花
茨城県立藤代紫水高等学校出身

～平成 26 年 6 月 2 日よりバスの運行が
追加・変更になりました～

千葉駅から バス 約 30 分

**NEW JR 千葉駅からバスの運行が
開始されました。**

- 千葉駅東口 11 番乗り場より
「植草学園」行きバス約 30 分
千葉駅～植草学園
片道料金：
IC カード／現金ともに 390 円



都賀駅から バス 約 15 分

**NEW バス乗り場・乗車方法が
変更になりました。**

- 都賀駅東口 4 番乗り場より
「植草学園」「千城台駅」行き
バス約 15 分
都賀駅～植草学園
片道料金：
IC カード 227 円／現金 230 円



千城台北駅から 徒歩 約 10 分

- 千葉都市モノレール
千城台北駅出口 2 より
植草学園大学・短期大学まで
徒歩約 10 分

